

2019年(令和元年)6月21日(金)

建設通信新聞 掲載

発行元:株式会社 日刊建設通信新聞社

危険の芽を摘む
茂興業

茂興業安全協議会(会長・高橋英樹同社社長)は、新潟市の新潟東映ホテルで2019年度安全大会を開いた。約130人が参加し、労働災害撲滅を誓い合った。

高橋会長は「最優先に考えることは安全である。お互いを親身に考えることで体調管理ができ、危険の芽が摘み取れる。一緒に安全について考え、一生懸命仕事をしたい」と呼び掛けた。写真。小柳厚工事部次長が事故報告した後、安全表彰を行った。続いて協力会社代表が「安全誓いの言葉」を唱和し、閉会した。

第2部の研修では本間組の北見淳一安全品質環境部長が「フルハーネス型安全帯について」と題して講話した。

(6・15)

